

オリンピック・パラリンピック教育実践授業

平成29年12月12日(火)に1年生体育コース40名を対象にオリンピック・パラリンピック教育実践授業を行いました。これは、今年度よりスポーツ庁推進事業である、オリンピック・パラリンピック・ムーブメント調査研究事業の推進校としての活動の一環として、今年度9月に高大連携協定を結んだ九州共立大学の協力を得て、実施することができました。



今回は、スポーツ学部専任講師で日本オリンピック委員会強化スタッフ(コーチングスタッフ)の疋田晃久氏より「陸上競技・やり投げ」について講義と実技講習をして頂きました。競技に関する知識や用具・施設について講義を受け、東京オリンピックを目指す陸上部の学生から助言を受けながら実技を行いました。



また、学内のスポーツに関する専門施設も見学し、スポーツの意義や価値について関心を高める良い機会にもなりました。

